

認定農業者、認定新規就農者認定書授与式を行いました

問農業振興課 ☎724・2166

認定農業者、認定新規就農者への認定書授与式を、6月13日に市庁舎で行いました。認定農業者制度は、市内の農家の中で特に意欲を持って経営の改善・発展に取り組む方を、市が支援する制度です。今回は更新2人を認定しました。

また、認定新規就農者制度は、新たに農業経営を営もうとする方を、市が支援する制度です。今回は1人を認定しました。

授与式では、赤塚副市長から一人ひとりに認定書が手渡されました。



町田薬師池公園四季彩の社

問公園緑地課 ☎724・4399

薬師池 観蓮会

夏の早朝に咲く優雅なハスを観賞する観蓮会を開催します。ハスの茎を通して飲む「荷葉酒」、「荷葉茶」のおもてなしや、市内福祉団体やキッチンカー等の出店もあります。
※天候等の諸事情により中止となる場合は、町田市観光コンベンション協会HPでお知らせします。
☎7月31日(日)午前7時～8時(雨天中止)

※荷葉酒・茶のおもてなしは午前8時まで。

場同公園内芝生広場

定荷葉酒・茶のおもてなしは、100人(先着順)

交通小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田經由「野津田車庫」行き、または「鶴川駅」行きバスで「薬師池」か「薬師ヶ丘」下車

町田市フォトサロン作品募集

問同サロン ☎736・8281

①はすの花写真展②写真展「夏」

夏を彩るハスの花の写真と、夏の風景や思い出の写真を募集します。(会期=①8月25日～9月5日、②8月31日～9月12日)

定各30人(先着順)

費各500円

写真サイズ①A4②L版～A4

申写真裏面に応募用紙を貼付し、8月7日午前10時から直接同サロンへ(1人2点まで)。



2023年4月入園から保育園等の入園手続きが変わります

問保育・幼稚園課 ☎724・2137

2023年4月入園から、1次募集の受付時期が前倒しとなり、今年は10月1日(土)～11月5日(土)に受け付けを行います。また、希望できる園数は5園になります。詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元バーコード)をご覧ください。



夏の平和イベント

問生涯学習センター ☎728・0071

戦争の悲惨さ、平和や命の尊さについて改めて考えませんか。

場同センター 申7月16日午前9時から電話で同センターへ。

催し名	日時/定員(申し込み順)
せかいの国となかよくなるう!～世界の「ことば」で話そう遊ぼう	8月5日(金)午後1時30分～3時/50人/年少～小学生と、同居の保護者のペアで申し込みしてください。
(子ども向け) 広島・原爆のおはなし&紙芝居&平和アニメ	8月6日(土)午前10時～正午/30人
(大人向け) 語り継ぐ広島原爆被爆体験	8月6日(土)午後2時～4時/30人
プロ棋士から学ぼう! はじめての親子将棋講座	8月7日(日)午前10時～正午、午後2時～4時、8月8日(月)午前10時～正午(各回とも同一内容)/各10組/将棋初心者の小・中学生と、同居の保護者のペアで申し込みしてください。
朗読カフェ～平和、戦争の本を持ちよって	8月9日(火)午前10時～正午/30人
語り継ぐ長崎原爆被爆体験&朗読劇	8月9日(火)午後2時～4時/30人

※上記の催し以外にも、戦時資料や戦時体験を記したハガキ等の常設展示、昔遊び体験コーナーもあります。

7月18日はネルソン・マンデラ国際デーです

問文化振興課 ☎724・2184

ネルソン・マンデラ国際デーは、南アフリカのネルソン・マンデラ元大統領の功績をたたえ、国連が制定した日です。生涯のうち67年間を、人権と社会的正義を求める闘争に捧げた同氏に敬意を表し、誕生日である7月18日に67分間の奉仕活動を行うことを呼び掛けています。

市は、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に南アフリカのホストタウンに登録し、同国と交流してきました。

7月9日には、ネルソン・マンデラ国際デー及び東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー1周年を

記念し、市民ボランティア「まちだサポーターズ」が新型コロナウイルス感染拡大の影響で走行中止となった市内の聖火リレーコースのゴミ拾いを行いました。

7月18日、皆さんも誰かのための「67分間」を過ごしてみませんか。

【市庁舎でプチ南アフリカ体験!】

7月15日(金)に、2階食堂で南アフリカ料理のメニューをお楽しみいただけます。ぜひおいでください。

提供メニュー タンドリーチキンカレー、なすときゅうりのサラダ、キャベツとオクラのスープ

＼たくさんのご応募ありがとうございました／ なんだ かんた まちだ川柳

問企画政策課 ☎724・2103

「なんだかんた言っても、やっぱり町田が一番」だと感じることをテーマに、子どもたちが大人になる2040年においても町田市がみんなに愛されるまちであることを願い、町田の魅力や未来への想いを込めた川柳を募集したところ、全国から約900作品が集まりました。町田が好きの方、住んだことがある方なら共感できる作品や、ユニークな作品が数多くありました。

その一部をご紹介します。
ここでいい なんだかんたで ここがいい / 母育ち 孫と私も まちだっ子
町田来て ふるさとを感じる ホットする / 心地いい 町田が包む 多様性
地域の輪 都会と自然 笑顔咲く / 離れても また戻りたく なる町だ

リス園で デートした子が 今は妻 / まち☆ベジを 地産地消で 活性化
薬師池 四季を通じて 憩いの場 / 人情も 自然も豊か 未来まで
いい暮らし ふくらむ希望 いい町田 / 恩田川 サクラとカワセミ きれいだよ
応募いただいたすべての作品は、市HP(右記二次元バーコード)でご覧いただけます。



「なんだ かんた まちだ」とは

まちだ未来づくりビジョン2040では、未来の町田市を一言で表すキャッチコピー「なんだ かんた まちだ」を掲げ、その実現を目指しています。「なんだかんた言っても、やっぱり町田が一番」。さまざまな理由で一度は町田を離れたとしても、肩肘張らずに暮らせる環境を求めて、結局は町田に帰ってくるような、そんなみんなに愛されるまち、他にはないユニークなまちのイメージを表現したキャッチコピーです。

今号の広報紙は、10万1111部作成し、1部当たりの単価は20円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。